

# 文教の町 地図



## 進行役進行票（1 / 3） スタート前

10分間

シナリオ

皆さんは、都市直下型地震をご存知ですか？

これから行うダイレクトロード「文教の町」は、都市直下型地震が起こった直後の45分間を疑似体験するものです。巨大地震のような多くの災害が同時に発生する状況では、すぐに消防車や救急車が来るとは限りません。そんな状況でも、その場に居合わせた人たちが協力すれば、一人では助けられない命も救うことが出来るかもしれません・・・。

それでは、カードを裏向きのまま、トランプを配るように皆さんに配ってください。自分に配られたカードは、見ても構いません。

## （配り終わるまで待つ）

ありがとうございます。では、これから今回のゲームの想定を読み上げます。頭の中で思い浮かべながら聞いてください。

「ここは大都会、文京区。そしてあなたは、この町に暮らしている住民の一人です。普段の、なんの代り映えの無い日。そう思っていた日常は、轟音と共に崩れていきます・・・。都市直下型地震が発生し、ビルの倒壊や火災など大きな被害が出ています。すでに地震発生から15分が経過していますが、残念ながら消防隊の到着は期待できません。」

以上がゲームの想定です。皆さんには今から、それぞれに持ち寄った町の情報や知識を基に、“周りにいる人役”達に「指示書」を使い、指示を出してもらい、さまざまな被害に対処して頂きます。

なお、この町には一時間で救助が来るものとしします。先ほど説明した通り、今は地震発生後15分後を想定しているため、救助が来るまでの45分間をゲームの制限時間としします。

このゲームで皆様に行って頂きたいことは、

- ① 地図の各座標に住民や倉庫、お店の名前を記入
- ② どこの座標で、どのような災害が起きているのかを把握し、「指示書」を三種類制作
- ③ 完成した「指示書」から随時“周りにいる人役”に提出し、救助に向かわせる。

以上の三つとなります。なお、地図が完成していなくても、指示書が三種類終了した場合は、その地点でゲームクリアとなります。

ここで、注意事項を二点お伝えいたします。

一つ目に、決して自分のカードを他の人に見せないで下さい。今皆さんが持っているカードは、自分しか知らない情報ということになっているため、口でのみ伝えることが出来るものとしします。表などにしてまとめることもお控えください。

二つ目に、実際の災害現場では「サイレントタイム」という、全ての活動を止めて静かな時間を作り、助けを求める声などを聞き逃さないようにする時間があります。私が「サイレントタイム！」と言った時には、どんなことがあっても会話を止めて、静かになって下さい。

説明は以上となります。質問等ありましたら、ご遠慮なさらず随時お聞きください。

それでは、ゲームスタートです。

（2ページに続く）

## 進行役進行票（2/3） ゲーム中

時間経過	シナリオ
5分経過後 <b>『消火活動』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>ここで、巨大地震が起こった場合に最優先に対処しなければならないことを教えます。</p> <p>3番のカードにその答えが書いてあります。</p> <p>持っている方は、よ〜くそのカードを見てみてください。</p> <p>分かったグループは、それがどこで起こっていて、何を使って、どう対処すべきかを考えて、指示書に書き出してみてください。</p> <p>では、ゲームを再開して下さい。</p> <p>(数分経って分からない場合はヒントを出す)</p>
10分経過後 <b>『救出宣言』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>ここで、このゲーム中最も危険な状態にある人の名前をお伝えします。それは“井上さん”です。</p> <p>井上さんの居場所が判明したらすぐに“周りにいる人役”に伝えて、救助に向かうように言って下さい。井上さんについての指示書を制作する必要はありません。もしも伝えた後に間違いに気付いた場合はすぐに修正して伝え直してください。</p> <p>では、ゲームを再開して下さい。</p>
20分経過後 <b>『暗号カード解放』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>「暗号カード」と書かれたカードのみ、他のメンバーの方に見せても結構です。</p> <p>暗号カードは、全て解けなくても指示書を作成できますが、活用するとより早く、より正確に指示書を作成できる、という代物です。</p> <p>では、ゲームを再開して下さい。</p>
25分経過後 <b>『手遅れイベント』</b>	<p>サイレントタイム！</p> <p>この地点で『井上さん救出宣言』をしていないか、していても場所を間違えているか、消火指示が出来ていない場合、火が燃え広がってしまい、井上さんの救出が出来なくなってしまいました。</p> <p>井上さん、死亡です。</p> <p>しかし、ゲームのクリア条件は変わらず三種類の指示書を完成させることであることを、くれぐれも忘れないで下さい。</p> <p>では、ゲームを再開して下さい。 (3ページに続く)</p>

## 進行役進行票（3/3） ゲーム終了後

時間経過

シナリオ

45分経過後  
『救助到着』

皆様、ご覧ください。救助の手が行き届き始めたようです。  
これでゲーム終了となります。お疲れさまでした。  
今から Looking back 用紙を配ります。用紙に記入しながら、ゲーム中の自分自身を振り返ってみてください。

## （皆様に Looking back 用紙を配る）

(2.3分経過後)

まだ書き終わってない方も、書きながらで結構ですので聞いて下さい。

「大きな災害の直後は情報が錯そう(さくそう)する」と言われています。

今回ゲームを体験して下さった皆様ならば、この言葉が事実であることが理解できると思います。その中から必要な情報を選び出して、正しい対処に繋げる事が大切です。

巨大地震が起こった際に行うべき活動は大きく分けて3つです。それは

- ・火事を消す消火活動
  - ・閉じ込められてしまった人を助け出す救助活動
  - ・けがをした人に応急処置をする救護活動
- です。

この3つの中で最優先すべきことは、ゲーム中でも変わらず、「消火活動」です。

火事は放っておくとどんどん広がり、救助をさらに困難なものにしてしまいます。

しかしそんな火事も、小さければ簡単に対処できます。

そしてガスを止めれば発生を妨げることもできます。

ぜひ覚えていて下さい。

近い将来、ここにいるほとんどの方が都市直下型地震に遭遇します。

直下型地震では、地震速報よりも先に揺れが起こるそうです。

本当にいきなり、なんの前触れもなく襲ってくる、ということです。

そんな時はどうか、先入観にとらわれずに、使えるものは何でも使い、周りにはいる人たちと協力して下さい。

今回参加して下さいった皆様は、災害時にリーダーとして行動して下さいと私は信じて疑いません。

これにて、ダイレクトロード「文教の町」を終了します。お疲れさまでした。

## 周りにいる人役進行票

スタート前	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分がチームの周りにいる人役であることを告げる</li> <li>進行役の説明に合わせ、地図の空白部分と座標の見方を示す</li> </ul>
『井上さん救出宣言』時	「井上さんはどこですか？」と聞く（間違っても教えない）
『手遅れイベント』時 (ゲーム開始25分後)	『井上さん救出宣言』をしていないか、していても場所を間違えているか、消火指示を出していないければ、地図上の井上さんの位置に×印を書き入れる
指示書を受け取ったら	
内容が間違っていた時	開始後30分以内であれば、5分後に間違いの箇所を指摘して返却する 「指示された場所に消火器はありませんでした」等
内容が合っていた時	以下の質問をする↓
指示書1 (救護&搬送)	「ラップと週刊誌でどうやって手当てすればいいんですか？」
	模範回答 「骨折部分に週刊誌を当てて、ラップでぐるぐる巻きにして固定してください」
	「イスを使ってどうやって人を運ぶのですか？」
模範回答 「前の方はイスの足を、後ろの方は背もたれを持って、イスを持ち上げて運んでください」	
指示書2 (救助)	「どうやって障害物を退かすのですか？」
	模範回答 「百科辞典を、ボールを使う時のこの支点や、あて木の代わりに使って、物を持ち上げてください」
指示3 (消火)	「消火器の使い方が分からないので、教えてください」
	模範回答 「安全ピンを抜いて、ホースをポンとはずし、レバーをパンと握ってください。ピンポンパンと覚えてください」
説明できたら	「分かりました、行ってきます」と言って指示書を受け取る
説明できなかつたら	「分かるように説明してください」と言って指示書を返却する
3種類の指示が正しくできたら	<ul style="list-style-type: none"> <li>「全ての処置が完了しましたので、後は消防隊に引き継ぎましょう、ということでゲーム終了です。お疲れさまでした」と言う</li> <li>Looking back 用紙を配布して記入してもらう</li> </ul>
その他随時	担当のチームが時間内にゴールできるように、的外れな部分で迷ったり、議論が堂々巡りしたり、見当違いな方向に話が進んでいる時は、ヒントを出したり、疑問の解決となるカードを持っている人に発言を促して、軌道修正しながら先に進めるようにする

シビックセンター  
「防災倉庫」設置概要

備蓄品目録  
仮設トイレ・ブルーシート・バール  
懐中電灯・乾パン・スコップ・・・

1

暗号カード

藤 吉 藤

2

暗号カード

K 1 J 2

3



身近にあるものを  
工夫して使おう

4



5

地図で見ると  
「藤原」さんと「小林」さんは  
大学を挟んで向かい合っている

6

Aの筋には「山本」さんの家が  
Eの筋には「山下」さんの家がある

7

「小林」さんの隣には  
「高橋商店」がある

8

カレー屋の近くの「井上」さんが  
助けを求めている。  
隣の家で火災が起こっているが、  
足が不自由なので  
避難することができない！

9

「山本」さんが  
閉じ込められているので、  
近くの銀行員達に  
救助活動を依頼した

10

後樂園駅で働く人の中には  
「まんぷく食堂」で  
お昼を食べた後、  
さらに向かいの  
「藤井商店」で  
おやつを買う人もいる



11

助けて～っ！  
お隣の「小林」さんが  
足を骨折して  
動けない！！



「 」さん 12

少し前、「藤井商店」が  
メガホンを使って  
客の呼び込みをしていたところ、  
大学から  
苦情がきたらしい……



13

「小林」さんの隣のお店の  
前に、地域で買った  
消火器があるわね



14

「まんぷく食堂」はお昼時になると  
後樂園駅で働く人たちでいっぱいだ  
あそこのイスを……



15

牛込消防署 便り

**知って安心**  
消火器のこと

**Q 使い方**

- ① 安全ピンを抜く
- ② ホースをピンとはずす
- ③ レバーをピンとにぎる

覚え方は  
**「ピンポンパン」**

16

地図上では  
「山本」さんと「高橋商店」は  
向かい合っているが、  
実際は大学の校舎で  
お互いの建物は見えない

17

「藤原」さんが  
ベッドと倒れてきた家具のすき間  
にいるのが見える  
ケガはないようだが倒れた家具は  
何か道具がないと持ち上がらない

18

このあと余震が起こるかもしれない  
多くの人に避難を呼びかけるのに  
効果的な道具はないだろうか……

19

「吉田」さんが外に出ると  
隣の家と、その隣の家から  
助けを求める声が聞こえてきた  
二人とも閉じ込められて  
外に出られないようだ

20

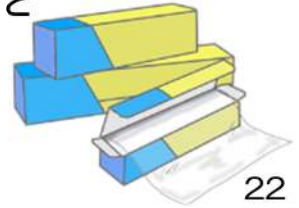
「大西」さんは  
さっきまで家の中で  
読んでいた週刊誌の  
ことを思い出した



21

「山口」さんは  
春日通り沿いに住んでいる

前の震災の時に何かと  
重宝したラップを  
備蓄しているようだ



22

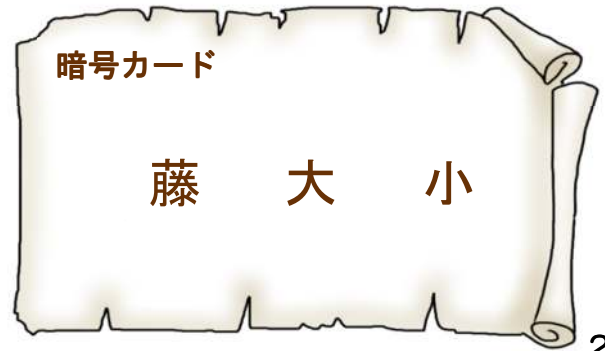
「吉田」さんは、小石川大神宮で  
防災訓練があると、家の前にある  
地域で購入した消火器を  
持っていく役だが、  
年を取ってだんだん  
辛くなっている…



23

暗号カード

藤 大 小



24

「山下」さん自慢の百科事典が  
家の外にまで散乱している

線路沿いの家だが  
もう避難した  
だろうか？



25

バールで物を持ち上げるには、  
“てこ”の“支点”にしたり  
持ち上げた物の下に入れて支える  
“あて木”が必要。  
何が使えそう？



26

「山下」さんは、  
お向かいの「田中」さんを  
ショッピングモールの  
カートに乗せて  
避難させている。

良いアイデアだが  
ケガ人だと  
あの振動は辛い…



27



# 指示書 1

あなた方は、

座標

名前

の

さんが

例 A1 E5

どうなっているのか

しているので、

座標

名前

使うもの

の

さんの

と

座標

名前

使うもの

の

さんの

で

応急処置をしてから、

座標

名前

の

さんの

で

近くの安全な場所まで搬送してください。

# 指示書 2

あなた方は、

座標

名前

の

さんが

例 A1 E5

どうなっているか

ので、

座標

名称

使うもの

の

の中の

と

座標

名称

使うもの

の

さんの

で

救助活動して下さい。

# 指示書 3

あなた方は、

座標

名称

の

さんの家が

例 A1E5

どうなっているのか

ので

座標

名前

の

さんの前と

座標

名前

の

さんの前にある

使うもの

を使って

初期消火をしてください。

# Looking back

1 自分が持っている情報を仲間に伝えることができましたか？



2 仲間が持っている情報を聴くことができましたか？



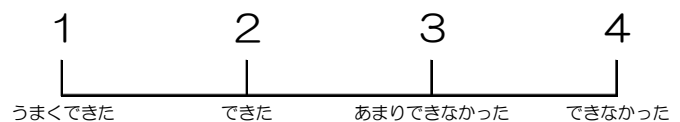
3 仲間同士協力して状況に対処することができましたか？



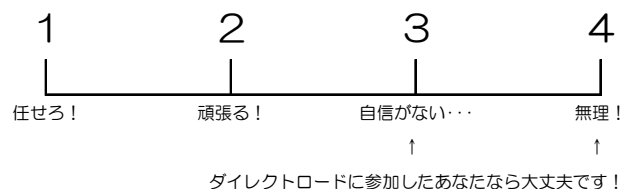
4 震災直後の状況やリーダーとしての役割をイメージできましたか？



5 被害を拡げないために消火活動を優先することを理解できましたか？



6 本当に巨大地震が起こったら、リーダーとして行動してくれますか？



7 ダイレクトロードに参加したご感想をお書きください。

※「ダイレクトロード」とは「一本道」のことです。全ての人に知っていてほしいこと = 誰もが通る一本道。

※ダイレクトロードのデータは、誰でもダウンロードしてお使いになれます。